



いちのみや

一宮小学校だより No.2
令和 6年 5月1日発行
一宮町立一宮小学校
一宮町一宮3351
責任者 校長 岡田 一人

「自学力」を育てます！



最近、「自学力」という言葉が注目されています。社会の変化に伴い、学校の授業で育てる能力も変わりました。体験したことがない困難に向き合うことになったとき、どうすればよいか・・・。

自分のもつ力を使って、主体的に解決に向けて取り組む力が求められています。そして、このような力を育てていくことが、現在の学校で育てる力であり、社会に出たときに求められる力であると言えます。

実は、このような力は、自学で少しずつ鍛えられていきます。ところで「自学とは、何か。」という問いには、様々な考え方が含まれ、決して1つとは言えませんが、私は次のようなものだと考えます。

- ①自主的に行う。
(➡自分で目標を決めたから、頑張れる。)
- ②自分の決めたやり方で行う。
(➡自分なりの工夫が生まれる。)
- ③自分で考える。
(➡「私はこうだと思う。」という自分の考えをもてる。)

毎日、このような体験を積み重ねていくことで、自分の考えをもてる人に、そして問題に立ち向かえる力が身に付くのではないかと思います。

最初は、興味があることから始まります。低学年から、「これができた。見て、見て。」という反応があれば、自己肯定感が育つチャンスです。「よくできたね。どうやってつくったの。」等、どんな考えをもっているかを引き出してあげれば、たくさんお話することでしょう。「こんなことができた。」の積み重ねが、「自分は頑張ればこんなことがやれる。」という気持ちを毎日少しずつ育てていければいいなと思います。とにかく保護者の皆様は、お子様が頑張ったことを認めてあげてほしいと思います。

きっかけは早いほうがよいと思いますので、低学年から、と書きましたが、きっかけづくりは、もちろんいつからでも遅くはないと思います。

ところで一宮小では、「一宮小リレーノート」という家庭学習の取り組みを昨年度から実施しています。リレーノートは、家庭学習を自分がやったら、次の人にどんどんバトンタッチしていきます。つま

り、自分が家庭学習をした内容を次の人は見られるわけです。お互いに家庭学習の内容を見合うことで、「この人のノートの使い方はいいな。」や「この内容を私も勉強しておいた方がいいかな。」という、気付きが生まれ、自分も頑張ろうという相乗効果を期待しています。

お子様の番になりましたら、そっと見てほめてあげてください。

本校で推奨している家庭学習の時間は、
学年 × 10分 です。

3年生であれば、3×10で30分です。同じように4年生なら40分となります。

無理のないところからはじめて、少しずつ自学力がつくことを期待しています。

4月12日(金) 避難訓練実施



学校で地震想定避難訓練を実施しました。

3月は千葉県でも地震が頻発しておりました。いつ起こるかわからない大きな地震に対応するための訓練です。

今年度初めての訓練ですので、①一次避難「机の下に頭をかかす。」②二次避難「校庭の安全が確保できる場所へ移動する。」ということを実践する訓練です。



入学したばかりの一年生も含め、全員がきちんと訓練に取り組むことができました。

学校は海拔10.4mに位置します。今後、大津波警報が発令されたことを想定した訓練も行っていきます。

ご家庭でも「万一登下校中に地震があったら、どこへ避難するべきか。」ということをお話してみてください。